

議事録（概要）

会議名	令和 8 年度 芦屋町青少年問題協議会 第 1 回協議委員会					
会場	芦屋町役場 3 階 31 会議室					
日時	令和 8 年 6 月 3 日（水）午後 6 時 ～6 時 36 分					
委員の出欠 (11 人)	会 長	貝掛 俊之	出	委 員	石松 誠	出
	副会長	福原 光次	出	委 員	天賀 京子	出
	委 員	田中 太	出	委 員	中西 誠	出
	委 員	三桝 賢二	出	委 員	三原 良介	出
	委 員	河野 純弥	出	局 長	水摩 秀徳	出
	委 員	真田 憲一	出	事務局	中西 啓太	出
	委 員	奈木野 剛	出	事務局	松尾 徳昭	出
件名・議題	<p>1 委嘱状交付</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 委員紹介</p> <p>4 副会長選出について</p> <p>5 青少年問題協議会について【資料 1】</p> <p>6 議題</p> <p>(1) 令和 7 年度事業実績報告について【資料 2】</p> <p>令和 7 年度不審者情報・事件等の発生報告について【資料 3】</p> <p>(2) 折尾署管内及び芦屋町の状況報告について</p> <p>7 その他</p> <p>報酬、費用弁償の支払いについて</p> <p>令和 8 年度 青少年問題協議会 事業計画【参考資料】</p>					
合意事項 決定事項	<p>令和 7 年度の事業実績報告及び不審者情報・事件等の発生状況報告について承認を得た。</p> <p>折尾警察署より折尾署管内及び芦屋町の状況について報告、情報共有を行った。</p>					

【議事録】

1 委嘱状交付

○令和 8 年度から 2 年間の任期のため、委嘱状交付。

代表して、貝掛会長から福原委員に委嘱状の交付を行った。

2 会長あいさつ

○貝掛会長より挨拶が行われた。

3 委員紹介

○名簿順に委員及び事務局が自己紹介を行った。

4 副会長選出について

○委員の互選により、副会長に福原委員を選出した。

5 青少年問題協議会について

○青少年問題協議会の組織について、事務局より説明を行った。

○質問・意見

なし

6 議題

(1) 令和7年度事業実績報告について

令和7年度不審者情報・事件等の発生報告について

○令和7年度事業実績報告及び令和7年度不審者情報・事件等の発生報告を、事務局より説明を行った。

○質問・意見

なし

(2) 折尾署管内及び芦屋町の状況報告について

○折尾警察署 生活安全課長より、福岡県内及び折尾署管内の非行少年検挙件数、特別刑法犯の検挙数、児童虐待の状況及び相談数、薬物（大麻）等の検挙数、特殊詐欺、投資ロマンス詐欺の発生件数及び被害額等について報告が行われた。

○質問・意見

(委員)：こどもが、親から叩かれて、児童相談所に相談したことにより、すぐに逮捕されることはあるのか。

(課長)：状況によるが、例えば、事件とするケースもあれば、しないケースもある。当然、被害にあったこどもの気持ちもある。保護者とこどもの関係が、検挙して解決するわけではない。保護者とこどものその後の関係を児童相談所と学校などが関わって今後どうしていくかが重要である。ちょっと叩かれたからといって逮捕とはならない。何回も警察が警告しているだとか、こどものケガの度合い等によって、検挙するか検討する。児童相談所は、虐待かもしれないと思われる状況であれば、違ってもいいので、通報してくださいとのことである。

(委員)：中学生に特殊詐欺について、指導はどのようにされているのか。

(委員)：特殊詐欺については、特に取り上げていない。

2学期に専門の方が訪問されて説明があると思う。

(委員)：特殊詐欺の低年齢化が進んでいるので、早い段階で啓発や指導が必要ではないか。

7 その他

○事務局より委員報酬・費用弁償について説明を行った。

○令和8年度青少年問題協議会事業計画について参考資料として報告を行い、委員にあいさつ運動の協力要請を行った。